

津房地区の皆様へ
まちづくり協議会の事務局は
月・火・木の週三日開いています
ご意見などお寄せ願います。

津房地区まちづくり協議会だより

～心かよい 人が輝く ふるさと つぶさ～

第67号 令和5年6月
発行：津房地区まちづくり協議会
事務局：津房地区公民館内
電話：48-2001

令和5年度・津房地区まちづくり協議会役員（敬称略、◎：新任）

役職	氏名	集落	役職	氏名	集落
あんしん生活部会					
部会長	◎河野 洋一	檜本	会長	菅原 維範	尾立
副部会長	相原 裕	五郎丸		岩男 博之	檜本
事務局	帯刀 寛次	東椎屋		◎大坪 一郎	六郎丸
				田口 憲司	尾立
女性部会					
部会長	梶原 貴和子	尾立	副会長	佐藤 勝	津小校長
副部会長	藤田 弘子	中間		井福 豊年	松本
事務局	荷宮 みち恵	松本		永田 雅春	檜本
自主防災部会					
部会長	佐藤 浩一	五郎丸	監事	岡 喜久夫	檜本
副部会長	遠嶋 洋司	川崎		◎井福 英寿	松本
事務局	岩男 博之	檜本	ふるさと振興部会		
自治会代表					
北部	◎吉村 耕一	尾立	部会長	糸長 好則	萱籠
中央	渡辺 政夫	中間	副部会長	小野 清一	丸田
南部	吉野 晃	若林	事務局	福田 利文	檜本
西部	◎裏 章司	板場	ふれあい教育部会		
			部会長	山崎 哲秀	板場
			副部会長	濱野 俊久	六郎丸
			事務局	山本 哲也	萱籠

通常形式での年度定期総会を開催しました

去る5月19日開催の役員会で4年度の実績と5年度の計画について審議の結果、原案が承認され、併せて、新型コロナ規制が大幅緩和となった今年の年度総会は5月26日に、通常形式に戻して開催することになりましたが、その結果を報告します。

○全代議員59名のうち出席者34名、委任状10名、欠席者15名で、会議の成立を確認。
○議長に小野正雄氏（丸田）、署名委員に宮本正彦氏（郵便局長）と小野明花さん（松本）、議事録書記に松沢美菜海さん（地域おこし協力隊）を選出。
○4年度の事業報告、収支決算、5年度事業計画、5年度収支予算書のいずれも配布資料に基づき報告内容どおり承認。
○議事の中で一人から4件の質問・意見陳述がありました。執行部の説明で納得されました。

○役員体制は左表の通りとなります。

役員変更は基本的に充て職である津房地区公民館長および社会教育指導主事の交替と、集落区長の交替に伴うものですが、例外的にあんしん生活部会長の交替がありました。

当協議会設立時より永年に亘り活動に参加、尽力頂いてきた松久正男氏（小田）から、勇退のご希望が寄せられ、河野洋一氏（檜本）にバトンタッチされたものです。松久氏の永年のご活躍を本稿にて讃えるとともに、衷心より感謝の意を表させていただきます。



東椎屋の滝駐車場の草刈りなど実施

隔年開催の東椎屋の滝開き・安全祈願祭、ことしは開催なしの年に当たりますが、津房の代表的観光スポットへの来訪者を“おもてなし”する意図より、「東椎屋の滝」駐車場周りの草刈りと片づけ作業を行いました。

6月11日午前、観光協会・安心院支部の5名と、当協議会・会長と副会長、ふるさと振興部会の役員、同部会所属の区長有志などから成る総勢17人で作業を行い、夏のシーズンを迎える観光地にふさわしい整備が出来ました。

なお、先立つ6月10日には、津房に縁のある市職グループ「津房会」有志による恒例の滝への遊歩道の清掃が為されており、熟年オイサンたちは大層助かりました。

【当事業は津房地域資源保全会と当協議会の共同取り組みです】



奮闘&集合写真

二人の若者着任！



松沢美菜海（まつざわみなみ）さん



松裏昂治（まつうらこうじ）さん

安心院地域担当の地域おこし協力隊員

津房のみなさま、はじめまして！
5月より、宇佐市地域おこし協力隊として津房地区の担当をいたします、松沢美菜海（まつざわみなみ）と申します！
東京の東村山市という小さな町からやってきました。ご存じの方がいらっしゃったら嬉しいのですが、有名どころでは志村けんさんの出身地でもあります！

大分に来てから一か月が経ち、私には、九州の、宇佐の、津房の美味しいものを食べ尽くす！自然の美しさをカメラにたくさんおさめる！そんな野望ができました！！
まだまだ知らないことばかりですので、この町の良いところを、みなさまにたくさん教えていただきたいので、町で見かけた際には、お気軽に声をかけていただけたら嬉しいです！
この町を、より良いものにしていけるよう頑張りますので、みなさまどうぞよろしくお願いいたします！！

6月より地域おこし協力隊として安心院支所に着任した松裏昂治です。生まれも育ちも千葉県で、前職は流通関係で仕事をしておりました。

5月の下旬に引っ越してきたばかりですが、お会いした方々には、とても親切にして頂き、毎日充実した日々を過ごさせて頂いています。

今までの経験で地域に少しでも貢献できるように、頑張りますのでどうぞよろしくお願いいたします。

② 地域おこし協力隊とは、過疎や高齢化の進行著しい地方において、地域外の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動を行ってもらい、その定住・定着を図ることで、地域での生活や地域社会貢献に意欲のある都市住民のニーズに応えながら、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とした制度である。

Wikipedia より抜粋

探しています

津房小学校の食育支援の一環で、もち米栽培の体験会を行おうとしています。苗は手植えに依ろうとしています。その道具である『田植えひも』が入手できれど、探しています。ご不用品をお持ちの方がいらしゃれば、50メートルほどお譲り願えれば有難いです。

ご寄付のお知らせ

小野清一さん（丸田）より「母堂 マツ様（享年九十三歳）のご逝去に際しての香典返しの際としてご寄付を頂戴いたしました。当協議会の実践活動費として活用させていただきます。ご意向にお応えして参ります。」

